第５回再編整備後の西中島小学校校地活用検討会議 会議要旨

１　日　　時　令和８年７月１日（水） 13 時 30 分から 14 時 15 分

２　場　　所　淀川区役所　５階　区長応接室

３　出 席 者

（委員）

三田委員、水本委員、田中（薫）委員、田中（升）委員

（淀川区役所）

古川区長、畑中副区長、米田政策企画課長、仲谷政策企画課長代理、吉國市民協働課長、矢野こども教育担当課長

４　議　　題

（１）校地活用に向けた建物調査等の結果について

（２）意見交換会

５　会議資料

・　資料１　出席者一覧

・　資料２　第５回再編整備後の西中島小学校校地活用検討会議　説明資料

・　資料２参考資料　スケジュール

６　議事要旨

（１）校地活用に向けた建物調査等の結果について

米田政策企画課長から、資料２により校地活用に向けた建物調査・アスベスト調査等の結果についての説明を行った。

（２）委員からの意見等の概要および質疑応答の内容は以下のとおり

（委員）

・　西中島小学校地は都市再生緊急整備地域に指定された新大阪エリアに含まれているため、校地活用の検討は新大阪の開発計画と結びつくものである。

・　新大阪駅において今後リニア中央新幹線やなにわ筋線が計画されており、利用者の増加も見込まれ駅舎の拡大または新設により西中島小学校地付近が駅舎の新たな入口の候補となることも考えられる。

・　そのため、新大阪駅周辺の今後の計画が明らかとなり、西中島小学校の周辺地域

の将来像がある程度見通せる時期までは暫定的な利用に限るべきである。

・　将来、新大阪駅周辺が開発される際に、本校地が教育施設等として使用されていることがその阻害をしてしまうことが生じてしまうのではないか。他方で、強引に防災拠点機能等を無視した再開発が行われることも予想され、防災拠点機能等が確保できる代替地を用意する案も検討しないといけないのではないか。

（淀川区役所）

・　本市において、大阪都市計画局が新大阪駅エリアの計画に携わっているため、同局とも連携し 20～30 年後を見据えた新大阪駅エリアの計画も考慮しながら、本校地の活用については検討していく。

・　防災拠点機能・コミュニティ機能・投票所機能の確保は本校地の活用にあたっての必須条件と考えており、今後も西中島地域内で当機能を維持することを念頭に置いたうえで検討する。

（委員）

・　資料 2 の説明資料 P2 で①～⑧棟の建物が示されているが、P3 の老朽度調査では②④⑥棟が含まれていないが、なぜ対象外となったのか。

（淀川区役所）

・　老朽度調査の対象が、鉄筋コンクリート造の建物であり、②④⑥棟が鉄筋コンクリート造でないためである。

（委員）

・　西中島地域住民からは、グラウンドや体育館が残って、災害時避難所機能が確保できるかよく尋ねられる。

（委員）

・　本検討会議の意見を事業者公募に反映するために、事業者公募前には、本検討会議を開催してほしい。

（淀川区役所）

・　マーケットサウンディングの調査結果公表に先立ち、第 6 回の本検討会議を開催する予定である。